

(様式第 1 号)

指定管理者制度導入施設モニタリング票（評価対象年度: 令和7年度）

施設の名称	名取市関上保育所
指定管理者の名称	学校法人わかば学園
施設所管部課（室）	健康福祉部こども支援課

1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者（管理受託者）	摘要
昭和31年6月20日～平成31年3月31日	直営		
平成31年4月1日～令和7年3月31日	管理受託	学校法人わかば学園	
令和7年4月1日～	指定管理者	学校法人わかば学園	

（注）管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	名取市関上保育所
	所在地	名取市関上西二丁目 1 1 番地
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年0ヶ月）	
募集方法	公募 ・ <u>非公募</u>	

3. 施設の概要 【施設所管課記入】

施設の名称	名取市関上保育所
所在地	名取市関上西二丁目 1 1 番地
設置年月	昭和31年6月20日、平成31年2月28日（建築移転日）
根拠条例等	名取市保育所条例、名取市保育所管理規則
設置目的	教育基本法及び就学前の子どもに関する教育、保育所等の総合的な提供の推進に関する法律に従い、学校教育及び保育を行い、有為な人材を育成することを目的とする。
施設の内容	乳児室、調理室、調乳室、乳幼児トイレ、医務室、事務室、プール、屋外遊技場等
開所時間	月曜日～金曜日 午前7時～午後7時、土曜日 午前7時から午後6時
休所日	日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）
指定管理者が行う管理運営 業務	保育業務（児童福祉法第24条第1項に規定する業務）、延長保育事業（名取市保育所保育時間の延長に関する実施要領）、特定保育業務（仕様書に定める8事業各補助金交付要綱）、保育に関する情報提供・相談等（児童福祉法第48条の4）、保育所施設及び設備の維持管理に関すること。
利用料金制度	採用の有無 <u>有</u> ・ 無
	利用料金の名称 保育料、延長保育料 等

4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度増減率（％） $(A)-(B)/(B) \times 100$
	令和7年度	令和6年度	令和5年度	
開催日数	297日			
延べ利用者数	14,267人			
利用者数（人/日）	48.0人/日			
主な増減原因	令和7年度から指定管理者制度による管理運営を導入した。			

（注）対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

（1）収入

（単位：千円、％）

	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度増減率（％） $(A)-(B)/(B) \times 100$
	令和7年度	令和6年度	令和5年度	
指定管理料	131,716			
利用料金収入	1,139			
その他	4,270			
収入計（ア）	137,125			

（2）支出

人件費	99,258			
施設管理費	26,715			
事業運営費				
その他				
支出計（イ）	125,973			

（3）収支

収支（ウ）＝（ア） －（イ）	11,152			
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額	11,152			

6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

・保護者との関係を密にするため、日頃の保育の様子をドキュメンテーションや口頭でこまめに伝えるようにした。
・ケガや病気などについても、保護者に伝えるよう努力した。
・感染症の情報もこまめに保護者にICTで配信して知らせるようにした。
・保護者支援として、土曜保育利用の柔軟性や行事の日時等の早めの周知など意識して行い、保護者の思いに寄り添うよう努めた。
・食物アレルギーや離乳食など給食室と連携をとりながら個々にあった対応を行った。
・動物アレルギーの児童への対応としても、動物を飼っている児童の服についている動物の毛を取り除くなどの対応も行った。
・7月（以上児）、9月（未満児）に保護者との個人面談を全員行い、普段ゆっくり話することが出来ない保護者とも情報を共有し担任と話すことが出来、信頼関係に繋がることができた。

7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

◎地震があった時に、連絡が早く、すぐに迎えに行けない状況でも安心できて良かったです。
→今年度は、津波注意報や警報などで実際に避難をすることも多く、保護者の方にもいろいろご迷惑おかけいたしました。
名取市とも確認を取り、今後の対応を懇談会や重要事項説明書等でお知らせいたしますので、ご確認ください。
◎毎月とは言わないが、食育活動（クッキング）の回数をもっと増やしても良いのかなと思います。以上児だと出来ることがどんどん増えていくので内容の幅も広がると思います。
→食育活動については、毎年子どもたちに合わせ立案しております。例年、収穫した野菜を使ってカレーづくりや豚汁づくり、お誕生会のある日のおやつのおトッピング、魚の解体ショーなどを行っていました。来年度以降も、子どもたちに合わせて立案してまいります。
◎熱や体調の変化を見て連絡いただけるのは助かります。いつもありがとうございます。ただ、もちろん毎回ではなかったですが、親側の状況も聞かずお迎えに来る時間を急がせる時もありました。もう少し言い方などにも配慮があるとう助かります。
→熱などの体調不良で保護者の方に連絡をした際、職場に都合をつけてお迎えに来ていただく対応をしていたときありごとうございます。急がせてしまうような対応になり申し訳ございませんでした。今後は、気をつけて対応していきます。
◎ケガなどをした時に、気づかなかった、見ていなかったということで送迎時に伝えられず、知らないまま帰宅し、帰宅後に気が付くことが多々あった。年齢や学年が上がるにつれて気が付かないことが増えることは仕方がないが、子どもが大丈夫と言っていた事でも、こんなことがありましたと言伝えてもらえると良いのかなと思います。
→お子さまのケガについては、改善が必要と思われる保護者の方も数名いらっしゃいました。どんな小さなケガでも保護者の方にお知らせできるよう対応してまいります。

8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

・病気などのお迎えの依頼の際、児童の思いを代弁するあまり保育士の思いが強くなりすぎ、保護者への協力をお願いに不快を与えてしまったため、言葉を選びながら保護者の思いにも寄り添うように心がける。
・病気やケガの対応について、丁寧に行っているが、まだ一部の保護者には不十分と思われる時があったため、より丁寧に対応し、児童や保護者が安心安全に保育所を利用できるよう心がける。
・配慮が必要な児童の保護者との関係をより密にし、信頼関係を築けるよう定期的に面談をする場を設ける。
・コンプライアンスを職員一人一人が意識して保育にあたれるよう、研修など取り入れて対応していく。
・日々の保育の中で保育目標を達成するためにどのような働きかけを行っているか、ドキュメンテーションを通じて保護者にわかりやすく伝えていく。
・職員の保育の質を高めるために、所内研修や外部研究、キャリアアップなど一人一人のスキルを高める。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	◎	○
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	◎	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	◎	○
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	◎	○
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	◎	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	◎	○
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	◎	○
	法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	◎	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	◎	○
		労働条件等に関する労働関係法令等が遵守されている。	◎	○
		その他、関係法令等が遵守されている。	◎	○
2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	◎	○
		業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。	◎	○
	自主事業の 実施	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	◎	○
	利用者の満足 度向上	利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	◎	◎
	利用者の苦情、 要望等の把握 とその対応	利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	◎	○
		苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	◎	○
	利用状況等	利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	◎	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	◎	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	◎	○
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	◎	○

【評価の基準(目安)】

評価		評価の考え方
◎	(優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(要改善)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「―」を記入する。

10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】

日頃の保育の様子や行事の情報などこまめな情報発信を行うことで利用者の施設利用の利便性を向上させる取り組みは評価できる。
 また、アレルギーを持っている児童への個々の対応や保護者との個人面談を通じて信頼関係を築くなど、利用者に寄り添った施設運営を行っていることも評価できる。
 今後も、利用者のニーズに寄り添った取り組みに努めていただきたい。